



●きたがた●

社協だより

No.151

●発行/社会福祉法人 北方町社会福祉協議会 TEL.324-6550 FAX.323-3114

ホームページ <http://kitagatashakyo.or.jp/>

平成31年3月発行



次世代を担う子ども達との福祉交流

総合学習として、北方町立中学校の29名の皆さんが福祉センターに来られました。福祉について学び、北方町の町づくりについて知り、自分がどのように関わればいいのかを考える授業で来館されました。

また、生徒の皆さんが手作りした個性豊かなカレンダーを、福祉センターを利用している方々にプレゼントし、話を聞いたり一緒に踊ったりして交流を楽しみました。

ありがとうございました

より配分を受けて今年度は次の事業を行いました。



自治会や下記の法人・団体・事業所などの皆さまと、個人の方々による募金・ボーイスカウト本巣第一団の皆さまによる募金活動などのご協力により、今年も目標額より多い募金が集まりました。
ご協力いただきありがとうございました。

募金総額 2,709,335円(1月末現在)

赤い羽根共同募金 2,139,105円

歳末共同募金 570,230円

戸別募金... 2,206,550円

法人募金..... 266,000円

その他の募金..... 236,785円



【ご協力いただいた法人・団体・事業所など】

(敬称略・順不同)

北方金融協会	小島登記測量事務所	(株) 鵜飼組
Meiji Seika ファルマ(株)岐阜工場	北方医院	鷺見建設工業(株)
(株)堀部工務店	(資)かじ久商会	本巣タクシー(株)
安藤コンクリート(株)	(医)一心会大野医院	高井建設(株)
(有)石丸組	(有)アイ・ファルマックス	野口整形外科内科医院
岐阜花き流通センター農業共同組合	ワカハラデシカ(株)	大門リハビリ&ケアビレッジ
(株)太洋社	(有)フランボワーズ	きらり皮膚科
(株)ムラキデンキ	(株)岐阜冠婚葬祭互助会	伊藤医院
(株)堀伊木材	ユパック設備システム(株)	山口歯科医院
(株)松浦トヨタリフトサービス	巳好建設(株)	(有)大野園芸
(医)若葉会 さとうファミリークリニック	(学)敬愛学園	クミタデンキ
(株)松島屋	(一社)ぎふ総合健診センター	



北方福祉フェスティバル

10月27日(土)に福祉協力校、福祉協力園、福祉団体、ボランティアの皆さまのご協力をいただき開催しました



共同募金運動にご協力



北方町社会福祉協議会では、岐阜県共同募金会

ふれあいいきいきサロン助成事業

本会に登録している活動中の11サロンへ活動費の助成を行いました



もちの木クリスマス感謝祭

お世話になった方々や小中学校の皆さんをお招きし、一年間の感謝を込めクリスマス会を開催しました

男性料理教室

保健センターで、年間6回男性料理教室を開催し、お話を楽しみながら調理をしました



ふれあい交流会

12月18日(火)、25日(火)に70歳以上のひとり暮らしの方と障がい者手帳をお持ちの方を対象にふれあい交流会を開催しました



その他にも、福祉運動会、ふれあいサロン推進事業、ふれあいサロン代表者研修会、2市1町サロン合同研修、災害ボランティアコーディネーター養成講座、災害ボランティア連絡会、社協だより発行(1回分)、地域福祉啓発事業を行いました





赤あげて！
白さげて！

北方町デイサービスセンター 円苑だより

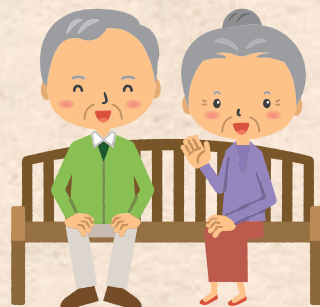
笑顔いっぱい「いきいき☆らら」

年に数回、飯沼 義照様による歌と写真を楽しむ会「いきいき☆らら」が開催されています。

今回はクリスマスの曲に合わせ、両手に鈴を持って大合奏♪

キラキラ輝くイルミネーションの下、楽しく演奏する皆さんの顔も輝いていました。

鈴とベルを
鳴らして大合奏
楽しいわよ～！



北方町障がい福祉サービス事業所

もちの木

緊張の楽器演奏会 in 円苑

12月18日(火) 円苑のクリスマス会で楽器演奏会を開きました。

もちの木では月に2回ずつ外部の講師を招き音楽教室、手話教室を行っています。

仕事・作業の一辺倒ではなく、音楽に触れる事で仲間との協調性を図り、1曲ごとに完成していく達成感を味わっています。

例年はその集大成をきらり(文化祭)で発表させて頂くのですが、今年は初の試み、円苑の利用者の方々の前で演奏しました。初めての施設での演奏に少し緊張しながらも、喜んで頂けた時の表情が印象的でした。



緊張する～

音楽は
楽しいな



地域福祉啓発事業講演会を開催しました！

1月26日（土）きらりホールにて、大好評のため全国拡大ロードショー中のドキュメンタリー映画『ぼけますから、よろしくお願いします。』の映画監督 信友直子さんの講演会を開催しました。

認知症に直面し苦悩する監督の87歳のお母さまと、95歳で初めてリンゴの皮をむいたり、針仕事をしたりして介護するお父さまの生活を記録したドキュメンタリー映画が現在話題となっております。

そんな話題の信友監督ということもあり、当日は427名の方にご来場いただきました。ほっこりとする笑い涙が両方こぼれ、考えさせられる講演内容でした。たくさんのご来場ありがとうございました。

「自分ががんばらにや」と、スーパーの買い物袋を持ち、自宅まで何度も立ち止まりながら歩かれます



監督のお父さまの良則さんとお母さまの文子さんは、広島県呉市でお二人だけで暮らしておられます



ボケたら何もわからないのではない、本人が一番苦しみ辛いのである
「介護は、親がしてくれる命がけの子育て」



介護は大変であるが、「寄ると悲劇だが、引くと喜劇」
認知症になったことを不幸と思うのではなく、認知症になったことで、今までとは違う家族の一面をみることができる



『自分たちが住みよいまちづくりを目指して』

北方町立北方中学校

たくさんのゴミが
集まったね



北方中学校では、自ら進んで仲間や地域社会と関わりをもち、みんなが安心して生活できる学校をめざして、様々な場面で、生徒が中心となって活動しています。

北方中学校の「子どもサミットの日」は、明るく気持ちのよいあいさつが飛び交っています。生徒会執行部や生活委員の生徒を中心に、多くの生徒が校門でのハイタッチあいさつを行い、仲間と笑顔でふれ合う姿が全校に広がる朝になっています。

また、自分たちの住む町を美しくするためのゴミ拾い登校に、多くの生徒が参加しています。日を重ねるごとに参加人数とゴミの回収量が増え、「きれいな町」を願う姿が広がってきています。

MSJ（マナー スピリット ジュニア）の生徒たちは、地域や校内のボランティア活動に意欲的に参加しています。北方祭りやアピタでの青少年育成に関する啓発活動、祭りの翌日の清掃活動など、進んで地域に関わっています。生徒は、自分の手で地域がきれいになっていくことを感じたり、行事によって地域が活性化する様子を目の当たりにしたりして、地域の一員としての自覚を高め、よりよい町づくりを自分たちの手で行う喜びを感じています。



また、多くの生徒がボランティアとして参加し、豊かな心を育んでいます。地域のお祭りや運動会には、多くの生徒が積極的に参加し、スタッフとして活躍しています。地域の方に笑顔で声をかけたり、あいさつをしたりし、学校の中で大切にしていることを学校の外でも実践する姿があり、地域の方からも温かいお言葉をいただきました。

打ち解けてくると「抱っこして〜」「これ、どうやってやるの?」とたっぷりと甘えさせてもらい大満足。別れる時には、「また遊びにきてね〜」と名残惜しそうな表情を見せていました。

12月にはおもちつき会を開催します。手伝いに来て下さった地域の方が、かまどで薪を燃やしもち米を蒸したり、手際よく手返しをしてお餅をつく光景に、心をワクワクさせて、おいしいお餅を食べて大満足。お世話くださった方々の姿がみえなくなるまで「ありがとう」の声が響きました。

今後もたくさんの人との繋がりを大切に、豊かな心を育んでいきたいと思います。

北方町立中・北・東・南保育園

よいっしょ!
よいっしょ!



9月に、高齢者疑似体験や車いす体験を行いました。

体験セットを使って箸で物をつかむことの難しさ、小さい文字の見えにくさ、周りの音の聴こえにくさなど、不自由さや大変さを実感しました。

サポートする人は、手をつないで一緒に歩行したり、体を支えたり、声をかけることで安心できるように気付くことができました。車いす体験では、思っている以上に走行するうえでの危険性を

感じました。サポートする人も段差では、速さの調節が難しく、後ろ向きで降り、ゆっくり降ろすため、とても大変であり、スロープの大切さを実感しました。

また、車いすに乗っている人に声をかけることの大切さに気付くことができました。

福祉交流会を10月、12月にファミリーケア北方、仙寿苑で行いました。福祉交流会では、児童が自分たちで内容を計画し、交流しました。

第1回の交流会では、今まで学んだ声かけや、話し方に気を付けながら交流しました。また、高齢者の方

も楽しめるように、高齢者疑似体験で学んだことなどをもとに班の仲間と考えて計画しました。交流が終わってから高齢者の方からも、あたたかい言葉をいただいたり、笑顔で喜んでもらえたりしたことで児童も交流ができてよかったと感じることができました。

第2回の交流会では、前回の反省点を活かして、より高齢者の方に喜んでもらえるように計画して交流することができました。

今後は、今まで自分たちが学んできたことを周りの人に広めていけるようにしたいと思っています。

声かけも
大切だね



『心を豊かにする人とのつながり』

わ～、
高くとんだよ！



保育園では、異年齢児が交流する機会も多く、日頃から小さい子を愛おしみ優しく声かけをしてお世話をする姿が自然に見られます。これは自分たちが大きい子から優しくしてもらった経験があるからこそその姿だと思います。

また園児同士の関わりの他に、地域の方と触れ合う機会があることも、子ども達の心の成長に欠かせないものとなっています。毎月の誕生会では、地域の方との交流の中で、まるごと子ども達を受け入れ褒めて下さることで、自信を持って活動ができる姿が見られます。中学生のお兄さん、お姉さんとの交流会では、手作りのおもちゃを持って遊びに来て下さると、子ども達は目を輝かせて一緒に楽しみました。

介護について、お困り事はないですか？
家族向けの介護教室を開催しています！

いきいきまどか介護教室

開催予定日	内容（13時30分～14時30分）
4月24日	日常生活自立支援・くらし助け愛隊
5月22日	認知症予防コグニサイズ
6月26日	熱中症と脱水
7月24日	認知症の話
8月28日	口腔ケアについて
9月25日	音楽療法
10月23日	福祉用具について
11月27日	お菓子の飲み方
12月25日	園芸療法（材料費別途必要）
1月22日	心と体の健康と運動
2月26日	足浴と運動
3月25日	骨盤体操

ー介護教室は、皆さんと一緒に
介護について考え学ぶ場所ですー



介護教室は**参加無料**ですが、
事前申し込みが必要です。

申し込み・お問い合わせ先

いきいき支援センターまどか
☎320-1515

災害ボランティア連絡会

暮らしの中から防災を考える
～暮らし目線の避難所運営体験～

事前申込
参加無料

日時 3月1日（金）
9時30分～12時

会場 福祉センター1階 集会室

講師 清流の国ぎふ 女性防災士会
会長 伊藤 三枝子 氏

避難所運営ゲーム(HUG)を
通して防災を皆さんと
一緒に考えてみましょう！



講師プロフィール

平成28年4月より『清流の国ぎふ
防災・減災センター』が主催した『げ
んさい未来塾』に入塾。平成29年1
月に『清流の国ぎふ女性防災士会』
を立ち上げ、会長に就任。暮らし目
線のHUGや地域の問題点を知る
DIG、子どもや要配慮者のための防
災など、日常生活のなかの防災力向
上を目指し、講演や研修を行う。

申し込み・お問い合わせ先

北方町社会福祉協議会 ☎324-6550